

令和2年4月～令和3年3月までに寄せられたご意見・ご要望は下記の通りです。

Q	同意を求められた保育内容に対して「同意しない」と回答したにも関わらず、子どもが帰宅してその保育内容を「した。」と言っていた。「本当にしたのか確認をしたい。」また「管理はどうなっているのか。」と連絡があった。
A	担任にその時の状況を確認すると、やはり「同意していない」保育内容を行っていた。今回のことに限らず事態が起きたときはその時点ですぐに園長・主任保育士に連絡するように全職員に伝え、保護者にお詫びをする。 また、在庫管理や「同意者」の人数確認をその都度複数で行うようにした。
Q	お迎えの時に「擦り傷をしました。」と報告を受けたが、帰宅してけがの状態をみると、報告で想像していたよりもひどかった。保育士対応の仕方、園長・主任保育士への報告はどのようになっているのか。
A	「ケガに大きい、小さいはない。」けがをした時にはすぐに園長、主任保育士に報告し対応を求めるように全職員に対し意識の統一を図る。保護者に謝罪すると同時に子どもの遊んでいる時の保育士配置を再確認する。
Q	保護者として発達がゆっくりしていることは理解している。環境の変化もあり成長を見守って欲しい。
A	一人ひとりの成長発達には個人差があるという事を職員全員で再確認し、良い所を褒め長所を伸ばしていく保育の原点を忘れないように意識統一した。 新型コロナウイルス感染防止のため、送迎が玄関での対応になり、保護者と担任が十分に話し合う時間が取れないこともあった。 感染防止に充分留意し、個別に話し合う時間を確保するように努めた。